

# はるむらさきエフ (アスパラガス)

＝福島県農業総合センター＝

## 1 育成経過

- 育成機関: 農業総合センター(福島県郡山市)
- 平成14年 既存の紫アスパラガスから選抜した優良な雌株と雄株を交配
- 平成16年 組合せ検定完了「郡交15」を付与
- 平成17年 品種選抜完了「福島交8号」を付与。現地試験を開始
- 平成19年 栽培特性を確認し、育成終了

## 2 特徴

- 収穫若茎が紫色に着色する紫アスパラガス品種である。
- 現行の紫アスパラガスの主要品種である「パープルパッション(アメリカの品種)」よりも、萌芽が早く、萌芽本数が多い。また、収穫若茎の揃いが良く、収量性も高い
- 若茎品質は、グリーン品種と比較して、甘味が強く、軟らかく、筋が残りにくい。
- 県内全域で栽培が可能であるが、夏期にも良好な着色を確保するためには、昼夜温の日較差が大きい地域が適している。



春の萌芽状況



春の収穫若茎